

同級生がノーベル賞



(※資料3)
1973年頃、青和小学校校庭で5年3組の皆と。上から2段目、右から2人目が山中伸弥君。下から2列目、左から3人目が酒井。

(※資料1)

奈良市議会議員 一般質問・代表質問 質問回数

(2011年6月議会～2012年6月議会 議席番号順)

- 5回：横井雄一
- 4回：酒井孝江 階戸幸一 北村拓哉 藤本孝幸
高杉美根子 西本守直
- 3回：植村佳史 天野秀治 宮池明 吉川等子
伊藤剛 森岡弘之 井上昌弘 松岡克彦
高橋克己 松石聖一
- 2回：東久保耕也 樽谷佳男 山本直子 北良晃
山中益敏 内藤智司 池田慎久 大橋雪子
山口誠 山口裕司
- 1回：大坪宏通 三浦教次 松村和夫 森田一成
土田敏朗 岡田佐代子
- 0回：浅川仁 松田末作 矢追勇夫

※情報提供：政策研究ネットワーク「なら・未来」

奈良市議会での役職

2009年7月～ 厚生委員会委員。
2011年6月～ 厚生委員会副委員長。
2012年6月～ 観光文教水道委員会委員。
他、総合計画検討特別委員会委員、予算特別委員会委員、決算特別委員会委員、予算決算委員会委員等を勤めました。

酒井たかえを推薦します

浅野 正雄(元・調停委員)
稲垣 秀樹(元・天理高校教諭)
浦上 文男(元・裁判官、現・弁護士)
大谷 幹生(元・調停委員)
大橋 涼子(元「女性を議会へ!バックアップスクール」スタッフ)
奥本 英子(大和高田市議会議員)
神原 文子(神戸学院大学教授)
桑原 洋子(法学博士、龍谷大名誉教授)
小山 広明(大阪府泉南市議会議員)
酒井 敦子(妹。弁護士)
榊原 恭子(元・裁判官、弁護士)
繁田 智子(生駒郡平群町議会議員)
島田 幸子(御所市議会議員)
社納 葉子(フリーライター)
曾我千代子(京都府木津川市議会議員)
堤 年弘(釜ヶ崎施設ボランティア)
得本 嘉三(弁護士)
原田 寛太(学園緑ヶ丘)
深江 誠子(平安女学院大教授)
藤原 友子(百楽園)
古川 充伸(元・上宮高校教諭)
松田 克己(元・神戸家庭裁判所首席書記官)
森屋 裕子(元「女性を議会へ!バックアップスクール」呼びかけ人)
矢野 公子(従妹。帝塚山大卒)
山本 幸雄(司法書士)
吉田 永宏(関西大学名誉教授、日本近代文学史)
吉田ようこ(「女性と政治をつなぐ会・奈良」代表)
寮 美千子(作家・詩人)

(五十音順)

子どもの命が
まもられる街に
憲法を精神を生かす
奈良づくり



無所属 市民派 憲法9条

奈良市議会議員

酒井たかえとともに女性と政治を考える会

酒井たかえ事務所

奈良市学園緑ヶ丘2-8-15 〒631-0026(自宅)

電話・FAX 0742-44-9196

sakai_takae2008@yahoo.co.jp

https://twitter.com/sakai_takae

http://sakai-takae.cocolog-nifty.com/blog/

http://www1.kcn.ne.jp/~takae-sa

(討議資料)

皆さまの暖かいご支援をいただき、奈良市議選で初当選を果たしてから、早4年が経とうとしています。

憲法9条を護るため、酒井は護憲の会派を組もうと思っていました。しかし奈良市議会に入って酒井が驚いたのは、外から想像していた議会とは全く異なっていたことでした。

会派を組みたかった方は、想像していたリベラルな人とは全く違っていました。

また、全く発言しない議員、議会の開会中なのに出席しない議員もいました。そんな中、酒井は質問回数でも頑張りました。(※資料1)

しかし議会で質問を頑張っても、「奈良市議会だより」には発言内容だけが載り、発言者の名前は載せてもらえません。発言者の名前を載せると、発言しない議員が誰かも分かるので、発言しない者が反対していると思えません。でした。

■議長選事件、そして議会改革へ

そして遂に2年前、あの「議長選事件」が起きたのです。大阪地検特捜部が政翔会(今の市議会会派「奈良維新の会」等)の控え室に家宅捜索に入り、山本清議員が逮捕され辞職しました。

酒井も別の議員から贈賄申し込みを何度もされました。「委員会の委員長をさせてあげる」「肉や魚と一緒に食べに行こう」、だから政翔会の出す候補に投票をして、等の内容でした。

酒井がきっぱり断ると、「僕らに協力してくれないなら、せめて白票を入れて」と言われました。

普通の社会から見たら、信じられない状態です。手記「議長選ゴタゴタ報告」等で証言しました。

この議長選の最中、「改革派」を自負する有志議員20名(政友会・共産党・民主党・天野・横井・酒井)は結束、「覚書」に署名しました。覚書のトップに書かれた目標は、「奈良市議会だより」に発言者の名前を載せる、ということでした。

それは、議会で真面目に発言してきた議員らの悲願でした。「改革派」は議長選で勝利しました。(※資料2)

議長選での贈賄申し込み事件が発覚、司法の判断を待つ間、奈良市議会は議会制度検討特別委員会を立ち上げ、改革を次々に行いました。

酒井がNPOの時代から求めてきた「議会映像の放映」が、インターネット中継(議会映像<http://www.gikai-tv.jp/dvl-narashi/2.html>)されるようになるなど、目覚ましい改革が進んでいます。

それまでは全国810市区議会の中で、奈良市議会の議会改革度は502位でしたが、2012年4月には85位に躍り出しました。(※日経グローバルNo.196参照)

そして今年3月、奈良市議会は「奈良市議会議員の政治倫理に関する条例の全部改正案」を賛成多数で可決。議員、その配偶者、2親等以内の親族にまで対象を広げ、関係企業が市の請負契約などの受注を辞退させるよう努力義務を課した、県内の議員の政治倫理条例としては、最も厳しい条例を成立させました。(※「奈良市議会だより114号」参照)

■「子どもの貧困」対策

この間、酒井は議会活動を頑張ってまいりました。特に力を入れてきたのは「子どもの貧困」対策です。

貧困の8割を占めると言われる母子家庭の母達は、非正規労働を2つ3つとかけ持ちし、半数の人が体を壊しています。母子家庭の年収は一般家庭の3分の1しかなく、子どもは多くが進学を断念しています。

他の先進国なら正規も非正規も「同一労働同一賃金」ですが、日本は正規労働者の生涯賃金は、非正規労働者の3倍以上です。

経済協力開発機構(OECD)は「日本は若者が安定した職を見つける支援をするためにできることがある」との報告書等で、「正規労働者の雇用保護削減を」「非正規労働者の雇用保護・社会保障の拡大を」等と、日本を名指しで、度々警告しています。

酒井は「子どもの貧困」を解決する切り札として、議員になって初めての議会(2009年9月議会一般質問)で「奈良市ひとり親家庭等自立促進計画」の策定を求めました。

これを受け、奈良市は動き出しました。神原文子・神戸学院大学教授を委員長とする、素晴らしい委員らによる「奈良市ひとり親家庭等自立促進計画策定委員会」が立ち上がりました。

それまで奈良市は、ひとり親家庭の正確な数すら把握していませんでしたが、この計画を策定するために初めて、正確な実態調査アンケートが行われました。そこから見えてきたのは、ひとり親家庭が、情報が届かず孤立し、大変困っている実態でした。

今年2月、遂にこの促進計画は、「奈良市母子家庭・父子家庭等自立促進計画」という新たな名前で作成されました。(※写真)



アンケート調査の正確さ等では全国でもトップレベルの出来で「奈良モデル」と呼ばれます。今後はこの計画を具現化し、更に「子どもの貧困」解消に努めて行きたいと考えます。

■同級生がノーベル賞

去年は、青和小学校で酒井と同級生だった山中伸弥・京大教授がiPS細胞を開発、ノーベル賞を受賞されました。大変嬉しいことでした。(※資料3)

■母の死

私生活では2010年3月に、母・登美子(元・関西大学二八会幹事、関大政治学会会員、奈良家庭裁判所調停委員、青和小学校・二名中学校PTA会長、奈良いのちの電話相談員)がC型肝炎のため亡くなりました。生前、お世話になった皆様、ありがとうございました。

酒井は益々頑張ります。ぜひ「酒井たかえとともに女性と政治を考える会」へご入会いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2013年 春 酒井孝江

酒井が実現したこと (その1)

1. 学童保育(バンビーホーム)の時間延長

酒井は厚生委員会や観光文教水道委員会で、学童保育の部屋の狭さの問題、保育時間の延長、宅配弁当の必要性等を度々訴えてきました。

特に奈良県は全国一、県外就労率が高く、保育時間の延長が重要です。

酒井が厚生委員会や観光文教水道委員会で度々取り上げたことにより、午後7時まで延長する園を6つに、土曜に午後5時まで延長する園を6つに増やす等できました。

今後は、非正規が多い指導員の待遇改善や、お弁当を忘れた子等のためにも、大津市の「常勤的嘱託職員」制度等、弁当代を市が徴収し業者に委託する制度等を取り入れることを目指します。

2. 病児保育を実現!

総合計画検討特別委員会(2010年9月24日)で酒井は、希望の視察先を聞かれ「病児保育」「学童保育」を提案、採用されました。

同年11月2日、酒井は委員会の委員らと「枚方市病児保育室」を視察。

その先進性に圧倒されました。議会内で「病児保育は必要」との強い認識が共有、各議員が議会で目立って取り上げ始めたと感じます。仲川市長のマニフェストとも一致することと、あつという間に病児保育室設置が決定。病児保育「いちご保育園」が実現しました。

今年3月、新たに病児保育園1つと病後児保育園1つが新設されることが決定、どちらも2つづつに増えます。

3. 自立援助ホーム「あらんの家」

児童養護施設は18歳まで入れますが、高校に進学しないと15歳でも出ていけないといけません。

頼れる親も、家もない15歳の子どもが、社会に放り出されています。

つながる支援として、自立援助ホームが必要です。

この問題を酒井が初めて議会で取り上げた時(2011年11月8日厚生委)は、奈良市には担当課も無く、職員らは自立援助ホームが何かも知りませんでした。

その後も酒井は議会で度々取り上げ、その必要性を訴え続けました。

昨夏、自立援助ホームを作るため有志がNPO法人(*)を立ち上げようとした時、奈良市は良き理解者になっていました。

今年4月、様々な皆さまのご理解とご協力により、遂に奈良県内初の自立援助ホーム「あらんの家」が発足しました。

(*)「青少年の自立を支える奈良の会」理事長 友廣 信逸
<http://jirituenjyo-nara.sakura.ne.jp/blog/diary.cgi>
自立援助ホーム「あらんの家」奈良市芝辻町3丁目5-19
電話0742-33-2006



4. 特別職の退職金を廃止

奈良市の特別職は一度、一般職として退職金を受け取っているのに、更に2度目、3度目の退職金を4年毎に受け取ります。副市長は1回で2千万円です。

2010年6月定例会で仲川市長は、5つの特別職の退職金を廃止する条例案を提案。酒井と横井議員は賛成しました。(2010年6月18日定例会)

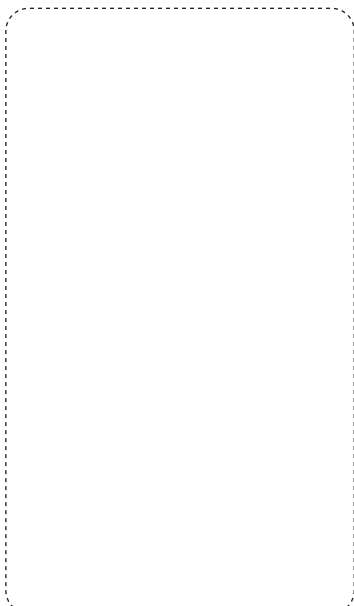
しかし、市長案を修正する案が議員から出され、他の全議員の賛成で可決。退職金を廃止するのは仲川市長のみとなりました。

その後、酒井は本会議や委員会で副市長等に対し、退職金を自主的に辞退するよう求めました。(※奈良市議会だより109号参照)市長提出議案で徐々に特別職の退職金は廃止されていきました。

今年の3月議会で教育長の退職金も廃止。残るは副市長のみとなりました。



✂ (キトリ)



ご意見・メッセージをお願いします。



酒井たかえとともに
女性と政治を考える会 行

奈良市学園緑ヶ丘2-8-15



差出有効期間
2013年12月31日
まで

6318790

郵便はがき

5. DVカードを作成

DV(ドメスティック・バイオレンス) 被害者支援のための相談カードやリーフレット作成を求め(2011年2月16日厚生委等)、実現しました。



あなたとともに創る奈良。酒井たかえの政策です。

1 乳児家庭全戸訪問事業の充実を

親からの虐待等で保護され、県内の児童養護施設等に預けられている子どもの6割が、奈良市の子どもです。

児童虐待で死亡した子どもの内の9割が、就学前の6歳以下であり、その6割がゼロ歳児です。さらにその6割が生後1カ月未満児であり、またその6割が生まれたその日のうちに亡くなっています。

児童虐待を防ぐための一番の方法は、家庭訪問です。奈良市は乳児家庭全戸訪問事業を行っていますが、まだまだ足りません。

年間12回も訪問する大田区の育児サポーター派遣事業や、大阪府の子ども家庭サポーターのように、もっと人をたくさん増やし、訪問回数を増やさねばなりません。

ゼロ歳児の家庭だけでなく、出産前の妊婦の家庭にも目を向け、支える必要があります。

酒井は議会で何度もこの問題を取り上げてきました。(2011年12月13日定例会等で質問)

頑張っている親を心理的・物理的に支え、一緒に子育てする街づくりをさらに進めます。

2 中学3年までの医療費を完全無料化に

子どもの医療費を無料にする自治体が増えています。東京23区や兵庫県相生市は中学3年生まで無料。高校生まで無料にする例もあります。

子育てしやすい街にすれば、働き盛りの若い家族が奈良市へ転居し、少子化も解消していきます。

まずは中学3年生までの医療費無料を目指します。

3 中心市街地に重点を置いたまちづくり

密度の高い市街地重点の街づくりを進め、過大な公共投資が発生しないよう、効率的な都市づくりに努めます。

自立援助ホームを視察

奈良で自立援助ホームを立ち上げるため、大阪府平野区の「社会福祉法人大念仏寺社会事業団」で乳児院や自立援助ホーム等を視察(2012年2月27日)。右端が酒井。右から3人目が、後に「あらんの家」ホーム長となられる竹沢喜心氏。左から2番目は、芦屋市議会議員の中島かおりさん。



4 待機児童の解消と学童保育の充実

希望者が多いために保育園に入れず、待機児童となる問題に、酒井はずっと取り組んできました。(平成21年12月4日定例会等、約22の定例会・委員会で質問しました。)

また、定員割れをしている幼稚園の空き教室等を利用し、預かり保育ができるようにする等、様々な方策も進めてきました。(平成22年11月18日総合計画検討特別委員会等で質問)その成果あり、待機児童が大幅に減りました。更に認定子ども園を増やします。

大津市では学童保育で食事を出しています。奈良市でも学童保育(バンビーホーム)で宅配等で給食の実現を目指します。

子育て施策にお金をかけたフランスは少子化が止まり、出生率が上がっています。奈良市の少子化を止めるためにも、これら施策を進めます。

5 学校校舎の安全と緑化を

9月の学校校舎の中は35度に達する教室もあります。しかしエアコン設置は財政難のため無理です。

一方、学校の窓等からの転落事故で亡くなった子どもは、全国で過去28年間に約130人もいたことが報告されています。

窓に安全柵等を設け、緑を這わせてグリーンカーテンに育て、キュウリやゴーヤ等の食材作りもできれば素晴らしいので実現を進めます。(2012年10月31日観光文教水道委員会等で質問)

6 学校校舎の耐震化をもっと早く

宝永地震(1707年)と同じ運動型の巨大地震が起きると予測されています。学校校舎は子どもの安全を守るだけでなく、避難所の機能も求められます。

まだ終わっていない校舎の耐震化を早急に済ませ、水等の備蓄や、給食室に炊き出しの役割も持たせるよう酒井は求めてきました。さらに進めます。

7 市役所職員の1%を母子家庭の母親に

派遣労働者の多くは女性で、日本の貧困の8割が母子家庭です。年間勤労所得は一般勤労者の3割で、4世帯に1世帯の子どもが進学をあきらめています。母親自身の食費を削って食べ盛りの子に食べさせている、この状態を何とか解決したい。まずは市役所職員の1%を母子家庭の母親から採用することの制度化を目指します。

8 別れた親子の面会交流と、養育費支払い促進を進めます

両親の離婚で、片方の親と会えなくなる子ども達。海外なら面会交流は当たり前です。

養育費の支払いも日本ではほとんど行われていません。海外なら行政が仲介します。

「東京都ひとり親家庭支援センター はあと」が面会交流支援事業や、養育費についての相談を始めました。奈良市でもこれを目指します。

9 市民アイデアの公募を

市民のアイデア、特に若い親の声が市政に取り入れられるよう、インターネット等の活用等、応募システム整備に努めます。

10 地産地消を進めます



学校給食に、安全安心な地元奈良の食材の割合を増やし、TPPIに対抗できる日本のための農業を進めます。

(写真: 矢田山自然塾で里山の自然を視察。左端が酒井)

11 格差をなくし、今こそ奈良市から平和を

戦争放棄を誓う平和憲法を、変えようとする動きが現実的になってきました。明治生まれの刑法や民法と比べても、昭和生まれの憲法が古いと言うのは虚言です。

簡単に戦争を語り、平和と命の大切さに切実感がない。今ほど憲法9条が大切な時はないと思います。

「ただ座っていて平和は守れない」これは戦争を進める人だけの言葉ではありません。市民の基礎である自治体として平和を守り、近隣諸国ともどう付き合うか探していきたい。

領土問題は棚上げし、長い交渉に入る必要があると思います。その平和の基礎として人々の格差をなくしたい。

今できることとして、これらのことを目指します。

○軽率な言動で周辺国と敵対しないよう社会に発信するため「平和無防備都市条例」を奈良市で実現すること。

○奈良市議会で「憲法9条を変えるな」と国に対して決議を上げること。

○「格差をなくす奈良市対策要綱」策定を進めること。

12 脱原発を推進します

昨年の夏に電力不足だと大飯原発が再稼働を強行しました。でも直後に関西電力は、石油火力8機384万kwを停止。昨秋に不足は嘘だと判明しました。

また震災瓦礫も、現地処理だと地元にお金が落ちるのに、わざわざ遠方に運んで周囲に問題を起こしています。酒井は議会で震災がれきの受け入れをするなど発言しました。

(2012年3月22日予算特別委員会: 議会中継参照 http://www.gikai-tv.jp/dvl-narashi/2.html)

これら一部の利益のために市民を犠牲にする危険な原発施策に反対し、天然ガスを主に、自然エネルギーを補助にして、脱原発を国に要求し推進します。

酒井たかえの横顔

酒井孝江 1962(昭和37)年9月24日、大阪府高槻市に生まれる。小学3年生の春、現住居に転居。

奈良市立鶴舞西小学校に転校。翌年できた青和小学校に校区の同級生らと転校、1975年3月卒業。

奈良市立登美ヶ丘中学入学。翌年できた二名中学校に校区と同級生らと転校、1978年3月卒業。

樟蔭東高等学校卒業。成安女子短期大学造形芸術科美術コース中退。1999年9月、近畿大学法学部法律学科(通信教育部)卒業。

父の法律事務所です務員をしつつ、父が交通遺児や海外の子どもへの支援をしていたこともあり、様々な人権団体でボランティア活動。新聞への投書でよく採用される。

1996~98年、「女性を議会へ!バックアップスクール」受講。(写真)

1999年、奈良市議会議員選挙に初挑戦、60票差で次点/2003年、奈良市議会議員選挙に再挑戦、59票差で落選/2005年、急な議会解散による奈良市議会議員選挙に再挑戦、2票差で次点/2007年、奈良県議会議員選挙に初挑戦、5,358票を得て善戦/2009年、奈良市議会議員選挙に再挑戦、3,203票を得、初当選。定数39、候補者48名中、26位。

2008年3月、(財)関西カウンセリングセンター心理臨床カウンセラー資格認定。

2009年12月、(財)関西カウンセリングセンター上級心理臨床カウンセラー認定。

・市民団体「奈良市を見まもる会」代表

・NPO法人「しんぐるまざあず・ふぉーらむ関西」登録「ひとり親家庭相談員」

・NPO法人「青少年の自立を支える奈良の会」正会員

・「奈良・市民放射能測定所」会員

好きなもの: スピッツの歌、萩尾望都作品

家族: 夫(公務員)、娘(小学2年生)



2012年8月31日、JR奈良駅前の脱原発デモで(左から)酒井、娘、作家の察美千子さんと。

酒井が実現したこと(その2)

6. イクメン手帳

母子手帳は重要だが、父子家庭等にはこれが無いのでは。奈良市も「父子手帳」を作って欲しいと要望。(2011年4月27日厚生委)

今年3月、「イクメン手帳」として実現。

7. 母子家庭対象の講座や会合の実現

酒井は母子家庭への施策の充実を求めました。

それを受け、奈良市は母子家庭対象の講座(写真: 左端が酒井)を開催。

母子家庭の定期会合「おしゃべり会」(※)も始まりました。

(※)男女共同参画センター(奈良市西之阪町12番地)で毎月第2土曜(午前10時~正午)。

主催: しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西(電話 06-6634-7336)

8. 使用済核燃料の中間貯蔵施設に反対

荒井奈良県知事が使用済核燃料の中間貯蔵施設の奈良県受け入れを表明したことに対し、「使用済み核燃料の中間貯蔵施設設置に対する緊急申し入れ」書を提出、知事は受け入れを撤回しました。

平城宮跡の埋立て舗装に反対



平城宮跡埋立て舗装反対署名の第2次提出(今年4月5日)で、国土交通省・近畿地方整備局へ署名35,626筆を提出。中央奥が酒井。右へ3人目が作家で「平城宮跡を守る会」代表の察美千子さん。

9. 女性職員の管理職への登用

家事も育児も介護も妻に任せ、自分は仕事しか知らない男性職員が、市役所の福祉や教育等で決定権を持つ管理職を担当してきたため、現場の声が届かない状況が長年、続いてきました。

少子化解消のためにも酒井は度々、女性職員の管理職への登用を求めました。(2009年12月4日定例会、2011年12月13日定例会等で質問)

その甲斐あって今年3月、奈良市の女性管理職が大幅に増えました。第4次総合計画実施計画の平成27年度までに女性の管理職員率を10%にする目標に対し、24年度9.6%だった数値が新年度は11.8%と、2年前倒しで達成することになりました。

(※資料2) 2011年6月議会・議長選時の投票行動

(敬称略。会派は当時の会派構成)

○上原氏に投票(くじ引きで勝利): 計19票

政友会3(土田・東久保・上原)、共産党7(山口裕・山本直・北村・吉川・井上・松岡・西本)、民主党6(山口誠・階戸・樽谷・内藤・藤本・松村)、無所属3(天野、横井、酒井)。

○山中氏に投票: 計19票

公明党7(山中・宮池・伊藤・森岡・高杉・大橋・高橋)、政翔会(現「奈良維新の会」等)8(浅川・大坪・植村・三浦・森田・松田・池田・山本清)、無所属4(中西、岡田、松石、矢追)。

○白票: 計1票

北(政友会)。

酒井たかえとともに女性と政治を考える会入会申込書

※入会金、年会費は不要です。

奈良市の友人・知人をご紹介します。

>6 (キリトリ)

ふりがな お名前	おでんわ ()	ふりがな お名前	おでんわ ()	ふりがな お名前	おでんわ ()	ふりがな お名前	おでんわ ()
おとこ		おとこ		おとこ		おとこ	

※個人情報の取扱い: 資料の送付または送付届出のみ使用し、ご本人様の承諾なしに第三者への提供はいたしません。